

グループ各社における取り組み

京阪バス(株)・江若交通(株)

京阪バス(株)では、環境にやさしいCNGノンステップバスの増車を進めています。CNGバスは圧縮天然ガス(CNG)を燃料とし、ディーゼルエンジンを使用する通常のバスに比べ、排気ガス中に含まれる窒素酸化物を大幅に低減し、黒煙や硫黄酸化物を一切排出しないという特長があります。昨年3月から導入を開始し、現在は4台を営業運転に供していますが、来年3月までにさらに2台増車を予定しています。一方、江若交通(株)では、本年3月19日に制定した全7項目から成る環境方針ののっとり、ISO14001の認証取得に向けて、①CO₂の排出抑制(アイドリングストップ・エコドライブの実施)②エコオフィスの推進③廃棄物の排出抑制④グリーン購入の推進⑤バス乗車密度の向上に取り組んでいます。



▲京阪バス(株)のCNGノンステップバス



▲江若交通(株)のノンステップバス

環境方針《江若交通(株)》

近畿の水がめ「琵琶湖」を抱える滋賀県を経営基盤とする私ども江若交通は、道路運送事業を行うに当たり、環境問題の重要性を認識し、環境に配慮した事業活動に取り組み、地域の皆様に愛される企業を目指します。(以下に続く7項目は省略)

(株)京阪百貨店

同社では、本年4月1日、社内に「環境委員会」を設置し、環境保全・改善を図る取り組みを開始しました。従来、空き缶・ペットボトル・食品発泡トレー・牛乳パックの回収をはじめ、ハンガーリサイクルの推進、地下水の利用、清掃奉仕活動の実施などにより一定の成果を挙げてきましたが、環境方針ののっとり、本年10月に環境マネジメントシステムをスタートさせました。「すがたも心もきれいな百貨店」というストアイメージにふさわしい環境対策を引き続き実践していきます。

環境方針《(株)京阪百貨店》

■基本方針

京阪百貨店は企業理念にもとづき、環境への対応を経営の重点課題として捉え、快適で継続可能な生活環境の創造に向け、百貨店業として「お客様第一」を基本に環境保全に配慮した事業活動を行います。(以下に続く行動指針5項目は省略)

(株)大阪マーチャндаイズ・マート

同社では、昨年11月26日、社内に「EMS(環境マネジメントシステム)委員会」を設置し、ISO14001の認証取得に向けてキックオフ宣言を行いました。本年12月の認証取得をめざし、グリーン購入や省エネルギーの推進、分別回収の徹底による資源リサイクル率のアップなどの環境保全活動に、テナントの皆様や警備・清掃業務をはじめとする委託協力会社と一体となって積極的に取り組んでいます。



▲京阪百貨店 守口店



▲OMMビル